

## 平成29年度 事業報告

### 1、上伊那地域産業活性化事業

上伊那地域産業活性化協議会の幹事として、下記活動の支援、会計業務支援などを行いました。

#### 1) 幹事会への参加

- |        |    |   |
|--------|----|---|
| 7月18日  | 場所 | 技術形成センター  |
|        | 内容 | ・地域未来投資促進法に対する基本計画策定<br>・ホームページ修正案 などについて協議         |
| 10月13日 | 場所 | 技術形成センター  |
|        | 内容 | ・情報交換会の内容や日程について<br>・地域未来投資促進法に対する基本計画策定の決定         |
| 3月27日  | 場所 | 技術形成センター  |
|        | 内容 | ・協議会の名称変更など<br>・新名称「上伊那地域経済牽引事業促進協議会」<br>(略称 促進協議会) |

#### 2) 情報交換会への参加

- ①開催日 11月16日、17日
- ②場所 県南信工科短期大学校 学生ホール
- ③参加 関東経済産業局、長野県産業労働部、同東京事務所、同名古屋事務所、同大阪事務所、上伊那地域産業活性化協議会幹事（8市町村、地域振興局、広域連合、テクノ財団、上伊那産業振興会）、など42名
- ④内容
  - ・長野県及び各事務所の立地状況、施策などについて報告、意見交換、懇談会（伊那市ココンダ）
  - ・地域企業視察  
南信精機製作所、塚田理研工業、ヤマザキ（カットフルーツ、伊那ではリンゴの栽培、保存）、カモシカシールド（リンゴワイン製造）

#### 3) その他

ホームページの更新、企業立地ガイドなどの最新情報掲載 <http://www.kamiina-tiiki.jp/>



### 2、人材育成事業

従来の人材育成研修会に加え、長野県地域発元気づくり支援金事業「地域の人材が地域で学び地域で活躍する風土醸成事業」として、幅広い人材育成事業に取り組みました。

#### 1) 人材育成研修会

地域人材の受け皿である企業の改善や体質強化の支援として、企業を背負って立つ人材のスキルアップを図る人材育成研修会を実施しました。

- ①開催場所 伊那技術形成センター、研修室

- ②開催講座 19講座（別表 実績一覧）、新入社員から経営改善、品質・工程改善、技術スキルなど幅広い講座設定。9講座はGBOメンバーによる
- ③中止講座 食品安全（HACCP）、講師の体調不良
- ④その他
- ・受講料は講座ごとに設定
  - ・上伊那8市町村の後援
  - ・講師は専門の外部講師や元気ビジネス応援隊アドバイザー

⑤実績一覧

講座名	実施日	時間H	募集数	受講数	元気づくり 補助対象
新入社員研修	4/13、14	14	20	42	
ISO9001 内部監査員養成研修	5/11、12	13	20	38	
接遇とビジネスマナー研修	5/26	7	20	26	○
リーダーシップ向上研修	6/8、9	14	20	34	○
財務会計／決算書研修	7/4、5	14	20	16	○
職場会計のあり方研修	7/13	7	20	10	○
職場採算改善の実践研修	7/14	7	20	7	○
品質管理の基礎研修	8/29	6	20	22	○
新入社員フォローアップ研修	9/6	7	20	44	
成果の上がる5S実践研修	9/7、8	14	20	19	○
ISO14001 内部監査員養成研修	9/14、15	13	20	24	
現場リーダーの役割と責任研修	10/2	6	20	23	○
はんだ付け実践技術研修	10/5	6	20	27	○
プロセスアプローチ研修	10/18	6	20	13	○
成形の品質研修	11/1、10	7	20	13	○
ヒューマンエラー防止研修	11/15	6	20	32	○
図面の基礎研修	11/20	7	20	44	○
トヨタ生産方式と現場改善研修	12/8	6	20	21	
コミュニケーション研修	12/12	7	20	11	○
合計		167	380	466	

\*網掛けは元気ビジネス応援隊アドバイザーによる講師



新入社員研修



財務会計研修



半田付け研修



ISO9001 監査者研修



トヨタ生産方式研修



コミュニケーション研修

## 2) 環境出前授業

小学生（4年生）対象に環境や省エネをテーマにした授業を、学校の授業の一環として（株）伊藤電工（駒ヶ根市）の社員を講師として招き実施しました。

### ① 実施校、実施日、生徒数

・伊那北小学校	7/21	4年生	52名
・南箕輪小学校	8/28	4年生	161名
・南部小学校	8/31	4年生	31名
・七久保小学校	10/2	4年生	24名
・宮田小学校	10/6	4年生	92名
・東伊那小学校	10/6	4年生	23名
・赤穂小学校	10/12、19	4年生	112名
・美簗小学校	10/13	4年生	70名
・赤穂東小学校	10/17	4年生	83名
・飯島小学校	11/9	4年生	66名
・赤穂南小学校	11/17	4年生	76名

#### 参考

#### 初年度からの実績

24年度	1校	29名
25年度	2校	156名
26年度	5校	243名
27年度	6校	287名
28年度	7校	406名

合計11校、790名（対前年384名増）、1授業45分

- ② 主な内容
- ・太陽光電池を使用して環境問題や省エネを分かりやすく実験。
  - ・環境に優しくするために自分達の行動の確認



南箕輪小学校



飯島小学校



赤穂東小学校

## 3) 人材ふれあいフェア

主催；上伊那産業振興会、県南信工科短期大学校、南信工科短大振興会  
地域住民から企業までが一堂に会し、第2回目を開催しました。

- ① 実施日 9/23（土） 10：30～16：30

- ② 開催場所 南信工科短大キャンパス

- ③ 主な内容 ・記念講演会（講師 春風亭愛橋師匠）

演題 「伊那谷から、ものづくり、人づくり、夢づくり」

- ・企業や商工支援団体の技術や活動紹介展示 43ブース
- ・工科短大生、高校生活動展示 9ブース
- ・ものづくり体験教室

ルビーづくり、コマづくり、パソコンの仕組み、ニギニギブザーなど

- ・おもしろ実験教室
- ロボットと一緒に遊ぼう、ビー玉エンジン、超伝導など
- ・工科短大見学会
- ・その他 飲食出店

- ④ 参加者 ・ファミリー、中高生・先生、工科短大生・教授・職員、企業関係者、  
商工支援団体関係者、など約750名（前回480名）



⑤ その他 ・参加、入場、出展など無料で実施



#### 4) 子供科学工作教室

テクノ財団主催の事業に参画し、小学高学年生が工作キットの製作や実験を通じ、ものづくりや科学に興味を持ち楽しさを感じることを目的として実施しました。

- ① 実施日時 2/3 (土)、9:00~16:00
- ② 開催場所 駒ヶ根市多目的ホールアルパ
- ③ 参加者 小学生 72名 (応募者145名)
- ④ 指導者 スタッフ 50名 (企業社員、伊那市、支援団体、高校生)
- ⑤ 主な内容 企業によるものづくりなどの紹介。



開会式



組立開始



みんなで競技

### 3. 受託事業

#### 3-1、南信工科短大振興会支援事業（事務局運営）

県南信工科短期大学の事業支援及び南信工科短大振興会の事業を運営推進しました。

##### 1) 人材ふれあいフェア

前記参照

##### 2) 研修会の開催

###### ①5Sと現場改善研修会（上伊那産業振興会との共催）

9月7日、8日、講師；KID 唐澤 良洋代表

###### ②省エネ活動の進め方研修会

10月3日、講師；省エネコンサルタント 竹村 雅志氏

###### ③グラフィカル言語L a b V I E Wによる計測・制御の基礎研修

12月5日、講師；(株)スマートセンサーテクノロジー 御子柴 孝社長

###### ④CFRPオートクレープ成形の基礎研修

9月28日、29日、講師；(株)羽生田鉄工所 多田 晃室長



##### 3) 講演会

###### ①デジタルモールド講座

7月14日、講師；(有)スワニー 橋爪 良博社長

###### ②発電用小型水車の開発と普及

10月25日、講師；信大 池田 敏彦名誉教授

###### ③地域発イノベーションへの挑戦

10月11日、講師；マイクロストーン(株) 白鳥 典彦社長



##### 4) 産学共同授業支援

###### ①3Dプリンタ応用技術「デジタルモールド」の教育現場への導入支援

9月7日 公開授業、11月よりカリキュラム導入

###### ②箕輪モノづくり交流プラザとの共同授業（課題 介護機器ジャッキヤー）

1月12日 公開授業、以後、授業にて継続して取り組み





## 5) 研究補助金支援

- ① サファイア単結晶基板表面におけるルビー結晶のフラックス成長  
鮎沢 俊輔講師 補助金額 20万円
- ② 次世代版電磁ブレーキの開発  
田中 秀登教授 補助金額 20万円

## 6) 工科短大事業支援

- ① 会員企業による工科短大見学会
- ② 工科短大生成果発表会
- ③ 工科短大生のための会員企業研究会
- ④ 会員企業へのインターンシップ
- ⑤ HP での様々な案内、情報発信



## 7) その他

- ① 役員会、総会の開催運営 6月21日
- ② 会員の募集と会計管理 平成30年4月現在 168会員
- ③ 専用HP運営 URL <http://www.nanshinkotan.ac.jp/shinkokai/>



## 3-2、信州創生人材育成モデル事業に係わるコーディネータ業務

長野県の補助事業の一環。高校での学びと地域での実践的な働きを実施する活動で、前年度に続き2年目の取り組みを行いました。

- ① 受託先 駒ヶ根工業高校
- ② 主な業務 コーディネータが、インターンシップなどの活動で学校や企業、自治体との調整、連携を円滑に行うもの。
- ③ 開始 5月開始
- ④ 派遣者 元気ビジネス応援隊 宮坂、小澤アドバイザー
- ⑤ 受託費 2,315,412円

#### 4、元気ビジネス応援隊事業（人材活用事業）

平成 25 年度に企業OB、OGを募りスタートした元気ビジネス応援隊も徐々にメンバーも活躍の機会も増え、平成 28 年度より上伊那 8 市町村の負担金（120 万円）による支援を頂く中で、以下の活動を行いました。

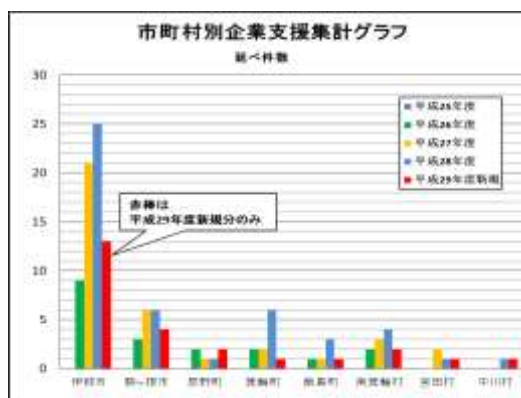
## 1) アドバイザーの募集

- ①募集方法 ホームページ、外部への依頼、アドバイザー紹介  
②人数 現在員 31名

## 2) 中小企業支援

- |       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| ①対応件数 | 平成29年度新規 25件                          |
| ②支援内容 | 工程、5S、経費などの各種改善、ISO取得、受発注先紹介、技術支援関連など |
| ③外部連携 | 商工支援団体、長野県信用保証協会、アルプス信金 など            |

市町村名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度新規
伊那市	0	9	21	25	13
駒ヶ根市	0	3	6	6	4
辰野町	0	2	1	1	2
箕輪町	0	2	2	6	1
飯島町	0	1	1	3	1
南箕輪村	0	2	3	4	2
宮田村	0	0	2	1	1
中川村	0	0	0	1	1
合計	0	19	36	47	25



3) 広報誌「元気ビジネス応援隊だより」の初版、制作・発行

- |       |   |
|-------|---|
| ①制作意図 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気ビジネス応援隊の目的、活動を広く認知してもらうこと</li> <li>・企業支援内容を具体的に理解してもらう</li> </ul>   |
| ②制作物  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気ビジネス応援隊だより」 1, 500 部</li> </ul>  |
| ③使用実績 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上伊那の企業、行政、商工支援団体、金融機関の他、各学校、図書館、ハローワークなどに配布。</li> <li>・元気ビジネス応援隊のメンバーが企業訪問時の情報ツール</li> <li>・掲載企業、その他企業への配布</li> </ul> |



広報誌の表紙



## GBOの活用

#### 4) 専用ホームページをリニューアルして情報発信

- ・ビジネスマッチング情報を主として発信
- ・中小企業振興センターとの連携にて、県外の受注案件を掲載

- ・上伊那の企業情報及び、当財団他、各行政支援団体情報をリンクして発信。

★得意技を探したい  
★得意技をPRしたい  
★パートナー企業を探したい

元気ビジネス応援隊HPを検索する  
技術、キーワード、地域、50音順表示得意技リスト、他  
GBOホームページ、[www.genkibiz.net](http://www.genkibiz.net)

企業登録すると!  
ID/パスワードによるログインで  
★自社の事業情報を掲載でき最新情報に更新できます。  
★長野県中小企業数販センターや、リンクス圏などの登録要件を閲覧できます。(2017年度運用予定)

得意技一覧シート冊子を閲覧する。  
上伊那地域企業が自社の売り込みたい「技」「優位性」をPRするための企業情報データベースです。  
上伊那のどこにどんな技術やノウハウを持った企業があるのが容易に調べることができます。  
※上記の元気ビジネス応援隊のホームページにも掲載しています。

URL <http://www.genkibiz.net/>

#### 5) GBOメンバーによる企業訪問

- ・ホームページの利用促進のため、GBOメンバーによる企業訪問と説明  
訪問目標企業数 369 社 現状 156 社訪問済み
- ・訪問企業情報を基に得意技シート（冊子）の改訂版を製作予定

#### 6) GBO月次定例会議

- ・8市町村の参加を頂き、GBO月次定例会議を開催
- ・GBOの活動報告と8市町村の企業支援状況、課題等の情報交換を実施

#### 7) その他

- ・南信工科短大ふれあいフェア、箕輪町工業フェア等のイベント支援
- ・人材育成研修会の講師担当、9 講座を実施（前記）

## 5、交流促進事業

各種団体、活動の支援。参加を通じ地域への貢献と情報収集に努めました

### 1) 世界一の会への支援（加入企業 28 社）

#### ①総会・役員会・定例会等

- ・通常総会 平成29年5月12日（金）伊那市 割烹いづみ 22 社 30 名出席
- ・第1回定例会 8/3 （株）東信鋼鉄、（株）マシンエンジニアリング見学、交流会 32 名



- ・第2回定例会 10/6 さかきモノづくり展見学と企業見学 69 名出席  
(当会 11 社 20 名)  
《長野県 平成 29 年度提案型・研究開発型地域産業育成事業補助金事業》
- ・見学先 鉄の展示館、さかきテクノセンター KYB-Y S(株)様、(株)竹内製作所様  
「BtoB」ビジネス商談会





- さかきモノづくり展 (株)竹内製作所様 見学 「B to B」ビジネス商談会
- ・第3回定例会 2/6 伊那市生涯学習センター会議室 17社 27名 出席
  - 講演会 ・「長野県 ICT スマートファクトリー推進事業」について
  - ・役員会 7/26、3/23 2回開催 計24名出席

#### ②受注促進部会

- ・営業担当者情報交換会 7/4、12/21 2回開催 延べ22名出席
- ・メッセナゴヤ担当者連絡会議 9/28 10名出席
- ・メッセナゴヤ2017への参加 11/8～11 共同ブースに会員企業から6社が出展  
《長野県 平成29年度提案型・研究開発型地域産業育成事業補助金事業》



#### ③未来経営部会

- ・若手経営者層向けセミナーの開催 10/3、11/1、11/27 3回開催 延べ44名参加  
《長野県 平成29年度提案型・研究開発型地域産業育成事業補助金事業》  
講師：エムエスアイ研究所 代表 喜田 佳弘 様
- ・IoT勉強会の開催
- 第1回 平成29年9月25日(月) 15社 22名 出席  
講演 IoTで工場が変わる、新時代の設備ソリューション
- 第2回 平成29年12月4日(月) 6社 13名 出席  
タカノ株式会社様見学 IoT先進取り組み事例の紹介 等
- 第3回 平成30年2月16日(金) 5社 8名 出席  
講演 IoTシステム活用事例紹介 飯山精器(株) システム開発部長 長谷川様他



#### ④厚生部会

- ・ボウリング大会 9/30 ミノワボウル 縁結 5社 33名 参加
- ・海外視察研修(未来経営部会共催事業)  
平成30年2月25日(日)～28日(水)3泊4日 6社 7名 参加

場所：フィリピンセブ島 IMO 社、TAMIYA 社訪問



## 2) 伊那インター工業団地企業連絡会

- ① 総会・地元区との懇談会（活動実績・計画報告や地元区との課題検討と懇親会）
- ② 伊那祭り花火大会参加（スターマイン出品）
- ③ 団地内道路清掃
- ④ 地区協力費徴収、他各種情報発信
- ⑤ 諏訪日本赤十字と協力して団地内での献血活動



## 3) その他

- ① KOA 寄付金活用事業の会計
- ② 伊那バレー・ファンド会議に参加

## 7、情報提供事業

下記事業を継続して行いました。

- ① 資料・書籍の収集と閲覧
- ② 展示ホールにおいて上伊那管内企業の工業製品展示紹介
- ① ダイレクトメールによる各種イベント、研修会、活動、他の案内と情報発信
- ② ホームページによる各種情報発信（URL <http://www.ina.janis.or.jp/~keisei/>）

## 8、伊那技術形成センターの運営管理事業

- ① 施設貸し出し実績（添付資料7ページ 伊那技術形成センター利用状況）
  - ・会議室 51件、研修室 115件、メカトロ研究室 16件
  - ・主な貸出先 伊那労働基準協会、アジマ自動車学校、北山ラベス、イナリサーチ、テクノ財団など
- ② 平成29年度修理とメンテナンス

・2階トイレ洋式化（男女各1基）	1,015千円
・外水道漏水修理	168千円
・給湯器ボイラー修理	59千円
・空調スイッチ修理	55千円
・その他	61千円
合計	1,359千円

以上